



富山平野と砂防事業の関わりを楽しみながら理解していただくことを目的として、富山県内の高校生を対象に「SABO体験楽校」を開催しました。「SABO体験楽校」では、砂防現場の実体験や工事施工に携わる人々との交流を通し、学校の授業では得難い砂防事業を実際に体験しました。

時期：平成28年8月2日（火）～4日（木）【2泊3日】

場所：立山砂防事務所管内

参加者：富山県立桜井高等学校 5名

富山県立富山工業高等学校 5名 計10名

主催：立山砂防事務所、一般財団法人 富山・水・文化の財団



参加した学生からの感想(感想文から一部抜粋)

■実際に現場に行くことで、目と肌で土木工事の重要性、砂防の重要性について感じる事ができた■本当に色々な事が経験できた3日間は大変貴重な体験となりました■今回の体験で自分の視野が広がりました■土木・建設業に誇りを持ち、よりよい富山をつくっていく仲間に加わることを嬉しく頑張っていこうと思います■今後の就職先を決めるうえでこの体験を参考にして決めていこうと思います



参加された学生の皆さん大変お疲れ様でした。将来は建設業に携わる職業に就いて欲しいと思います。